手西 細節	テーマ	+15+35	実績						
重要課題		指標	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度		
	0110	Scope1+Scope2 (t-CO2)	7,166	6,195	5,717	5,744	5,776		
	GHG (温室効果ガス)	2019年度比(%)	_	86.4	79.8	80.2	80.6		
	(温室効果ガス) 排出量 	Scope1 (t-CO2)	2,692	2,365	2,243	2,081	2,114		
		Scope2 (t-CO2)	4,474	3,830	3,474	3,663	3,662		
 気候変動への対策		総エネルギー消費量 (GJ)	138,726	124,957	119,452	115,269	115,967		
X((大交到) ***/>1) 水		対前年度比(%)	96.0	90.1	95.6	96.5	100.6		
	 エネルギー消費量	燃料消費量(GJ)	38,206	33,373	33,121	29,623	29,770		
	エイルス 消兵里	電力消費量 (GJ)	98,446	89,763	84,618	84,184	84,791		
		熱消費量 (GJ)	2,074	1,821	1,713	1,462	1,406		
		再生可能エネルギー使用量 (GJ)	_	_	_	_	16,298		
		総排出量(kg)	744,548	586,092	749,193	669,730	557,641		
	廃棄物	対前年度比(%)	107.6	78.7	127.8	89.4	83.3		
		非有害廃棄物排出量 (kg)	238,402	76,886	208,246	155,920	137,479		
		有害廃棄物排出量 (kg)	85,468	74,898	220,471	152,976	123,902		
		リサイクル量 (kg) ^{※1}	567,656	533,564	589,781	625,002	499,774		
		リサイクル率(%)	81.6	76.2	91.0	93.3	89.6		
	水	総取水量 (m3)	696,734	848,529	1,051,287	1,179,503	1,315,960		
		取水量(上水) (m3)	38,245	27,306	28,285	33,686	33,076		
 資源循環型社会の形成		取水量(地下水) (m3)	32,747	33,486	30,500	15,817	12,041		
美		取水量(河川など) ^{※2} (m3)	625,742	787,737	992,502	1,130,000	1,270,843		
		総排水量 (m3)	639,566	801,891	1,004,168	1,140,123	1,280,123		
		水質調査結果 基準値 超過件数	_	_	<u> </u>	_	_		
		BOD 基準値 160mg/L	4	3	1	1	1		
		鉛(Pb) 基準値 2mg/L	0.005	0.005	0.005	0.005	0.008		
	大気	大気排出物調査結果 基準値 超過件数	_	_	-	_	_		
		ばいじん濃度 排出基準 0.30g/m3N	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満	0.005未満		
		硫黄酸化物 排出基準 0.83m3N/h	0.064	0.032	0.084	0.047	0.044		
		窒素酸化物濃度 排出基準 180cm3/m3N	85	90	82	78	72		
重要課題	テーマ 環境法令順守	指標	実績						
主义阶心		JAIM	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度		
地球環境保全 		重大な環境事故の発生件数(件) ^{※3}	_	_	_	_	_		
		重大な環境法令違反の発生件数(件)**4	_	_	<u> </u>	_	_		
		罰金・違約金を支払った件数(件) ^{※5}	_	_	_	_	_		
	環境負荷低減コスト	投資額 (千円)	26,818	12,828	15,780	20,862	36,502		

^{※1} 有価物化した廃棄物(主に金属くず)

^{※2} 冷却水として取水。冷却水使用後は河川へ戻している。

^{※3} 重大な環境事故の発生件数は 0 件を継続している。

^{※4} 重大な環境法令違反の発生件数は 0 件を継続している。

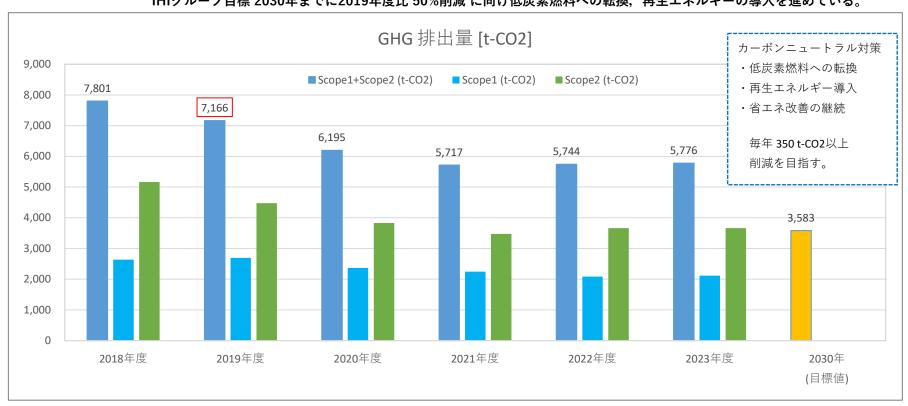
^{※5} 罰金・違約金を支払った件数は 0 件を継続している。

環境パフォーマンスデータ(気候変動対策)

GHG(温室効果ガス)排出量 [t-CO2]

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2030年 (目標値)
Scope1+Scope2 (t-CO2)	7,801	7,166	6,195	5,717	5,744	5,776	3,583
2019年度比(%)	-	_	86.4	79.8	80.2	80.6	50.0
Scope1 (t-CO2)	2,638	2,692	2,365	2,243	2,081	2,114	
Scope2 (t-CO2)	5,163	4,474	3,830	3,474	3,663	3,662	

IHIグループ目標 2030年までに2019年度比 50%削減 に向け低炭素燃料への転換,再生エネルギーの導入を進めている。

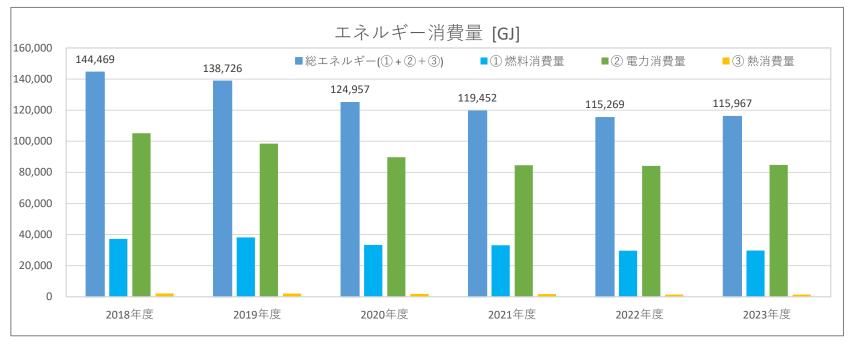


※2023年度 新機種の試験開発に使用するエネルギーが増加。(生産活動に伴うエネルギーは減少傾向)

環境パフォーマンスデータ (気候変動対策)

エネルギー消費量(発熱量) [GJ]

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総エネルギー(① + ②+③)	144,469	138,726	124,957	119,452	115,269	115,967
対前年度比(%)	_	96.0	90.1	95.6	96.5	100.6
① 燃料消費量	37,192	38,206	33,373	33,121	29,623	29,770
② 電力消費量	105,149	98,446	89,763	84,618	84,184	84,791
非 再生可能エネルギー	105,149	98,446	89,763	84,618	84,184	68,493
再生可能エネルギー	_	_	_	_	_	16,298
③ 熱消費量	2,128	2,074	1,821	1,713	1,462	1,406
再生可能エネルギー使用率(%)	_	_	_	-	_	14.1



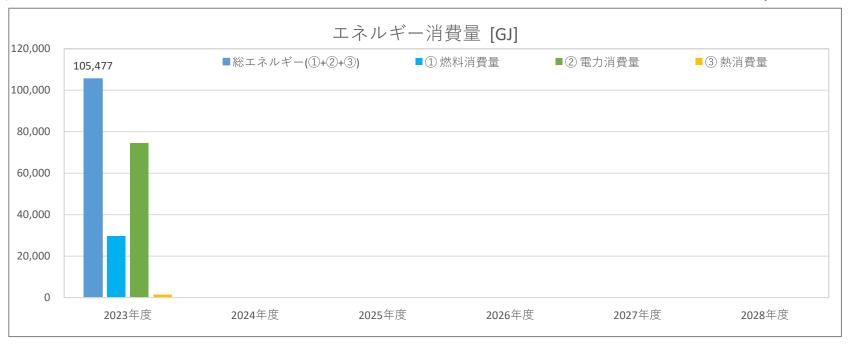
※2023年度 新機種の試験開発に使用するエネルギーが増加。(生産活動に伴うエネルギーは減少傾向)

環境パフォーマンスデータ (気候変動対策)

エネルギー消費量(発熱量) [GJ]

※ 省エネ法 電力熱量変換係数が2023年度の報告から新基準へ変更

項目	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度
総エネルギー(①+②+③)	105,477					
対前年度比(%)	_					
① 燃料消費量	29,566					
② 電力消費量	74,475					
非 再生可能エネルギー	58,711					
再生可能エネルギー	16,298					
③ 熱消費量	1,406					
再生可能エネルギー使用率(%)	16,298					



※2023年度 新機種の試験開発に使用するエネルギーが増加。(生産活動に伴うエネルギーは減少傾向)

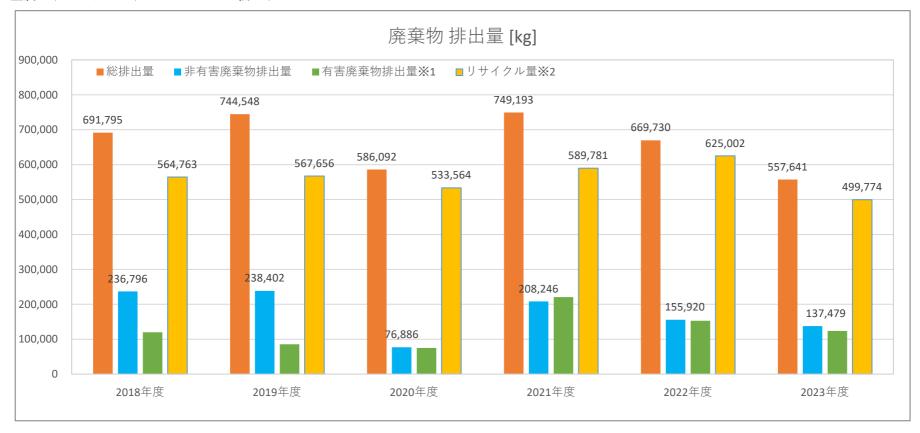
環境パフォーマンスデータ(資源循環型社会の形成)

廃棄物排出量 [kg]

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総排出量	691,795	744,548	586,092	749,193	669,730	557,641
非有害廃棄物排出量	236,796	238,402	76,886	208,246	155,920	137,479
有害廃棄物排出量*1	119,706	85,468	74,898	220,471	152,976	123,902
リサイクル量 ^{※2}	564,763	567,656	533,564	589,781	625,002	499,774
リサイクル率(%)	81.6%	76.2%	91.0%	78.7%	93.3%	89.6%

※1 特別管理産業廃棄物

※2 金属くず・プラスチック・ビニール・紙くず



※廃棄物排出量はリサイクルを推進し排出量を削減する活動を行っている。

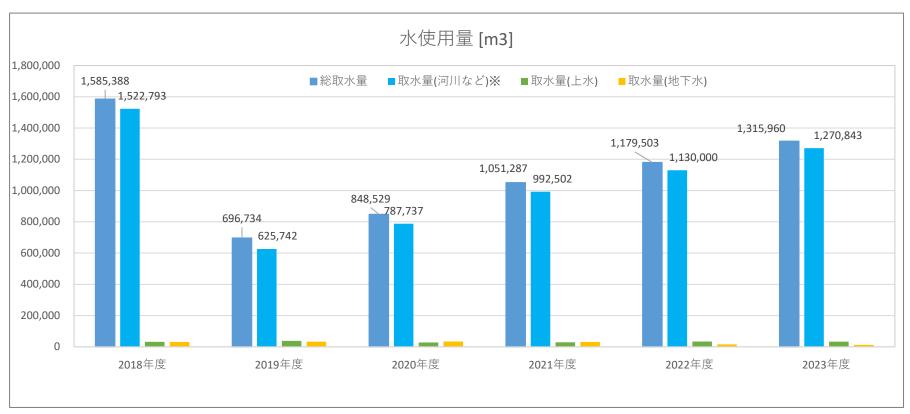
株式会社IHI回転機械エンジニアリング

環境パフォーマンスデータ(資源循環型社会の形成)

水使用量 [m3]

項目	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
総取水量	1,585,388	696,734	848,529	1,051,287	1,179,503	1,315,960
取水量(河川など) [※]	1,522,793	625,742	787,737	992,502	1,130,000	1,270,843
取水量(上水)	31,618	38,245	27,306	28,285	33,686	33,076
取水量(地下水)	30,977	32,747	33,486	30,500	15,817	12,041

[※] 冷却水として取水。冷却水使用後は河川へ戻している。冬季は配管の凍結防止のため河川からの取水した水を循環させて排水している。



※2023年度 新機種の試験開発に使用する冷却水(河川から取水)が増加。(生産活動に伴う水使用量は減少傾向)